

# 子ども元気創造の総合的な取組の推進について

## 1 「子ども元気創造」の目的

子どもを取り巻く様々な環境が変化し、体力の低下や生活習慣の乱れなどを起因とする子どもの心と体の健康問題が深刻化する中、「食育」「遊び・スポーツ」「読書」を一体的に取り組むことにより子どもの元気を創造し、「確かな学力」「豊かな人間性」「健康な体力」のバランスのとれた「生きる力」を育む。

「生きる力」を備えた子ども = 「確かな学力」「豊かな人間性」「健康な体力」

「元気」 = 健康的な生活習慣を基盤とした心と体の元気

知・徳・体のバランスのとれた成長

[一体的な取組]

**食育**：望ましい食習慣を通して心と体をつくる。

**遊び・スポーツ**：周囲の仲間としっかり体を動かし、健康な心身をつくる。

**読書**：読書を通して知性と感性を高め、心を豊かにする

学校・家庭

○「食育」「遊び・スポーツ」「読書」の大切さ  
○バランスのとれた取組

### ◆「子ども元気創造」推進のための3つの柱について

#### ◎平成14年中教審答申「子どもの体力向上のための総合的な方策について」

- 学校の取組の充実 ～創意工夫をこらした体力づくりと地域社会との連携～
- 体力向上のためのプログラム開発
- 体力の向上に資する子どもの生活習慣の改善 など
  - ・健康3原則（調和のとれた食事、適切な運動、十分な休養・睡眠）

食育

遊び・スポーツ



読書

[知・徳・体のバランスの取れた成長]

#### ◎「生きる力」を総合的に育む視点から

- 子どもたちの心を豊かにし、様々な事柄への興味関心を広げる

## 2 「子ども元気創造」の取組

食 育	遊び・スポーツ	読 書
(平成 16 年度～平成 21 年度)		
<b>【家庭の元気応援キャンペーン】</b> <b>早寝早起き朝ごはん 本を読んで外あそび みんな仲良く今日も元気</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○栄養教諭を中核とした食育の推進</li> <li>○早寝早起き朝ごはんを基本とした望ましい生活リズムの形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体育授業改善のための出前授業</li> <li>○体力向上への取組</li> <li>○モデル校による研究的取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校における読書活動の推進</li> <li>○家庭への読書啓発</li> <li>○地域への啓発</li> </ul>
<b>「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」・「山口県体力・生活調査」</b>		
		
<b>【調査結果を踏まえた取組の方向性】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校や家庭・地域における取組を通じた体力の向上</li> <li>○ 「食」「運動」「読書」のそれぞれの習慣形成に基づく、児童生徒の生活リズムの確立</li> <li>○ 幼児期からの「食育」「遊び・スポーツ」「読書」の一体的な取組の普及、啓発</li> </ul>		
		
<b>【夢の実現チャレンジプラン】(平成 22 年度～平成 24 年度)</b> <b>「子ども元気創造推進プロジェクト」</b>		
<b>■重点取組事項</b>		
食 育 の 推 進	体 力 向 上 の 推 進	読 書 活 動 の 推 進
健 康 教 育 の 推 進		
幼 児 期 に お け る 取 組 の 充 実		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○食に関する指導の全体計画、年間指導計画に基づく指導体制の確立</li> <li>○栄養教諭の配置校訪問等を活用した指導力の向上と指導の充実</li> <li>○学校保健委員会の活性化による家庭での食育の推進等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体育科・保健体育科の授業の改善と指導の充実</li> <li>○体力向上に向けた「1校1取組」の促進</li> <li>○「チャレンジやまぐち」等の活用による家庭でも取り組みやすい運動の提供 等</li> </ul> <b>【関連プロジェクト】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「山口国体」の成果の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○読書活動の推進や学校図書館等の活用促進</li> <li>○司書教諭等研修会などの実施による学校図書館担当教諭等の資質向上</li> <li>○「こども読書週間」や家庭の日等を活用した啓発活動の実施 等</li> </ul>

### 3 夢チャレンジ指標の状況

指 標 名		H21.4.1	H22.4.1	H23.4.1	現状値 (H24.4.1)	目標値	状況
I	体力テストの総合評価が平均以上の児童生徒の割合 (※)	小	71.8%	70.5%	72.3%	73.6%	75%以上 (☆)
		中	75.3%	76.3%	77.7%	79.3%	80%以上 (☆☆)
II	体育の授業以外に毎日30分以上運動している児童生徒の割合	小	60.0%	59.8%	58.1%	54.8%	65%以上 (☆)
		中	56.4%	61.5%	58.2%	58.2%	(☆)
III	毎日朝食を摂っている児童生徒の割合	小	89.4%	90.4%	90.8%	90.0%	100% (☆)
		中	85.7%	86.7%	87.0%	87.2%	(☆)
VI	学校以外で月に1冊以上読書をしている児童生徒の割合	小	74.9%	75.6%	75.9%	75.1%	100% (☆)
		中	93.3%	91.4%	90.6%	92.5%	(☆)

※「総合評価が平均以上」

総合評価とは体力調査8種目の合計点をA～Eの5段階で絶対評価したもの。山口県では、過去の全国の状況等を踏まえ、C以上を体力が平均以上ととらえている。

#### ◆ 指標分析

##### ○「遊び・スポーツ」(I・II)

体力向上プログラムの作成及び実践等により、本県の子どもの体力調査の結果が最も低い平成16年頃と比較すると、体力は向上傾向にある。しかし、運動習慣の状況は、十分な向上を果たせていない。この要因としては、少子化等の子どもを取りまく環境の変化のみならず、体力向上に向けた取組が、運動好きな子どもの育成に結びついていないということが考えられる。今後は、「できる」「伸びる」という喜びや「体を動かす楽しさ、心地よさ」の実感を伴う取組の充実が必要である。

##### ○「食育」(III)

朝食を普段は食べているのだが、調査当日の体調不良や食欲不振、起床の遅れから朝食の時間的ゆとりがない等の突発的な理由から朝食を摂らない児童生徒の回答が結果に反映され、目標が十分に達成されていない。

なお、「毎日朝食を摂っている」と回答した児童生徒に、「ときどき食べない」と回答した児童生徒を加えると、小学生99.3%、中学生98.4%という結果となる。

朝食摂取の習慣化に向け、児童生徒への指導や学校保健委員会等の活性化等による家庭に対しての啓発等に引き続き取り組んでいく。

##### ○「読書」(VI)

調査によると、小学生が本を読まない理由は「読みたい本がないから」(男子36%、女子31%)が最も高い。中学生では、男子は37%で最も高く、女子は30%で、「時間がないから」(31%)について高い。また、過去の調査で、家庭での「テレビ視聴の時間」と「家庭での読書冊数」には相関関係があることがわかっている。

家庭における読書習慣を形成するためには、子どもの読書に対する興味・関心を高め、図書に関する情報を提供するとともに、家庭での読書活動の取組を啓発する必要がある。

#### 4 本年度の取組

食 育	遊 び ・ ス ポ ー ツ	読 書
各種研修会や出前授業等を通した一体的な取組の啓発		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○栄養教諭を中核とした食育推進事業の内容拡充による食育実践の普及促進と資質向上の取組促進</li> <li>○「家庭向け食育リーフレット」や「朝食レシピ」等の情報提供による家庭での食育推進に向けた Web ページの内容充実による朝食摂取の普及</li> <li>○各種研修会における指導助言を通した一体的取組の普及・啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもの実態を踏まえた体力向上のための取組の工夫               <ul style="list-style-type: none"> <li>・「授業改善」「1校1取組」「家庭・地域との連携促進」の工夫を明確にした体力向上プログラムの作成と実施</li> <li>・「体力向上の手引き」による研究実践校の成果普及</li> </ul> </li> <li>○地域の教育力の活用               <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合型地域スポーツクラブとの連携</li> <li>・国体の成果を生かした外部指導者の授業等への活用</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校における読書活動の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒への図書に関する情報提供</li> <li>・民間読書ボランティアに関する情報提供</li> <li>・学校図書館実践セミナーの開催</li> <li>・県学校図書館協議会との連携による校長研修の実施</li> </ul> </li> <li>○家庭や地域における子どもの読書活動の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>・「はつらつ山口っ子」による家庭への啓発</li> <li>・PTA 指導者研修会等での情報発信</li> </ul> </li> <li>○山口県子ども読書支援センターによる支援の充実</li> </ul>
「夢をはぐくむ家庭の元気」(小中学生版・幼児期版)		
【子どもの元気創造パワーアップ協議会】		
食 育 部 会	体 力 部 会	読 書 部 会
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">庁 内 連 携 会 議</div> <div style="font-size: 2em;">※</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">ワーキング</div> </div>		

#### 5 今後の「子ども元気創造」推進に向けて

今後「食育」「遊び・スポーツ」「読書」一体的に推進するためには、学校と家庭・地域がいっそう連携する中で、学校、家庭、地域が一体的な取組について理解し、それぞれの役割を明確にした取組を展開する必要がある。

- 各学校における「食育」「遊び・スポーツ」「読書」のバランスのとれた特色ある取組のいっそうの推進及び家庭・地域との連携の推進
  - ・学校保健委員会、地域保健委員会の活性化
- 子どもの望ましい生活習慣の定着を目指した家庭の実践力の向上
- 子どもが積極的に「食」「遊び・スポーツ」「読書」に親しみ、自らの健康生活を創造し向上していくことができる地域の環境の整備